

第5回通常総会・第17回理事会を開催しました（6月7日）

●第5回通常総会・第17回理事会

今年度の通常総会は、新型コロナウイルス感染症の適切な感染防止策を講じるとともに、初めてオンラインでの配信を併用し、無事に開催することができました。

通常総会では、2020年度事業報告、第5期中期計画及び2021年度事業計画・収支予算についての報告を行ったあと、理事選任の件、2020年度収支決算の件、定款および会費等規定の一部改定の件について審議を行い、異議なく承認されました。



【松木会長 挨拶】



【記者発表】

また、第5回総会ののち第17回理事会を開催し、新規入会会員、副会長の選任について審議を行い、異議なく承認されました。

その後、記者発表を行い、2021年度からスタートする第5期中期計画について松木会長より説明を行いました。

●小縣特別顧問 第5回通常総会 記念講演

総会の後、小縣特別顧問を講師として「観光におけるDXの推進～東北がリードするPost-COVID-19～」という演題で記念講演を行いました。東北DC、DXと経営環境の変化、観光業のビジネスモデル、MaaSについてお話しをいただきました。

新役員体制、事業報告・事業計画は、旅東北ホームページに掲載しております。

●新役員体制

<https://www.tohokukanko.jp/business/about-us/index.html>

●2020年度事業報告・2021年度事業計画（要約版）

<https://www.tohokukanko.jp/business/index.html>



【小縣特別顧問による講演】

フェニックスアワード2020受賞団体決定！（6月7日）

「フェニックスアワード」は、東北・新潟に関わる観光振興を通じ地域の活性化に貢献し、その功績が顕著であった団体・個人の皆様を表彰し、さらに当地域の観光発展に寄与することを目的として昨年創設されました。審査委員会による審査の結果、第一回目の受賞団体2組を決定しました。



・一般社団法人 秋田犬ツーリズム（秋田県）

高齢化・人口減少が著しい北秋田の4市町村（大館市、北秋田市、小坂町、上小阿仁村）で、世界的に知名度が高い「秋田犬」をフックに、交流人口を増やし、地域の稼ぐ仕組みを構築するため2016年に設立された。以来、地域連携DMOの模範的存在としてとして5年間独自性、先進性のある取り組みを続け、コロナ禍においても独創的なアイデアで回復期に向けて地域の魅力を発信し続けている。

・GOTO いわむろキャンペーン実行委員会（新潟県）

コロナ禍による経済的打撃からの回復に向けた新潟市民割り宿泊キャンペーンや、GOTOトラベルキャンペーンなど、国や県、市の支援を有効に活用するため、岩室温泉観光協会・飲食店組合・菓子組合・芸妓組合・旅館組合（女将会）・商工会・西蒲区役所の協力を得て立ち上げられた。コロナ禍によるダメージから早期回復のため、地元住民や事業者の参加・協力を得て、様々な企画に取り組んでいる。



東北教育旅行オンラインセミナーを開催しました（6月3日）

東北教育旅行オンラインセミナーを開催し、北海道から沖縄まで、全国の学校関係者や旅行会社、受入業者856名の方々にご参加いただきました。

東北では、東日本大震災から10年目を迎え、震災学習をテーマとして東北を訪れる学校が多くあります。他にも「農山漁村体験」や「探求学習」など「生きる力を育む」新しい教育旅行プログラムの取組みも進んでおり、東北教育旅行のブランド化を進めています。本セミナーでは「だからこそ東北で学ぶ」と題し、東観推および東北・新潟各県より、東北の教育旅行の取組みや各県ならではのプログラム、助成金などの情報を紹介しました。また、3つの特別講演を行い東北教育旅行の魅力も発信しました。

<オンラインセミナー内容>

- ・「未来の命を守る～子供たちの命を守った防災教育～」
「震災・防災・減災学習」の事例
株式会社DMC いのちをつなぐ未来館の川崎杏樹氏より
- ・「東北ならではのSDGsプログラム事例紹介」
「東北らしい探究学習」の事例
Active Resorts裏磐梯 皆川大樹氏
グランデリゾート小山徹氏より
- ・「三内丸山遺跡センターで学ぶ・体験する」
「東北の歴史文化」の事例
三内丸山遺跡センターの佐藤真弓氏より

※詳しいセミナーの資料については、東観推HP「東北まなび旅」からご覧いただけます。

<https://www.tohokukanko.jp/manabi/index.html>



【オンラインセミナーの様子】

東北の新しい観光需要の創出プロジェクト コンセプトとロゴのご紹介

東北観光推進機構では、第5期中期計画の6つの基本戦略の中核として「新しい観光需要の創出」を掲げ、コロナ禍からの観光需要の早期回復、域内流動の掘り起こし、東北の新しい旅行スタイルの創出を目指しています。新しい旅行スタイルの創出プロジェクトとしてこのたび策定いたしましたブランドコンセプト、ブランドロゴをお知らせします。

●ブランドコンセプト 「Base! TOHOKU ～さあ、豊かさの最前線へ」

数えきれないほどの観光資源・魅力に溢れ、2～3日では満喫することができない地、東北。ロングステイに必要な宿泊施設を“拠点（Base）”に、エリア周辺のアクティブな体験を促すだけでなく、訪れる人それぞれの求める“豊かさ”を叶える場所であることを伝える「豊かさの最前線」という表現を用いました。

そして、このブランドコンセプトは、東北の観光事業者の指針として、まだ東北を訪れたことがない人、訪れたことがある人、誰にとっても心の拠り所となる東北を約束します。

●ブランドロゴ



【展開イメージ】

●今後の展開

現在、各地の開催者と協議を進めており、今後モデル地域の選定基準、地域組織の組成・運営、5カ年の展開案などを順次策定していきます。今年度は各県1地域を選定し、アドベンチャーデスクの設立準備、旅行商品・宿泊プランの造成、販売・プロモーションを展開していきます。

東北DCの夏版ポスターとガイドブックの掲出を開始しました

6月より、「巡るたび、出会う旅。東北」の夏版のガイドブックとポスターの掲出を開始しました。東北6県の夏を想起させる様々な要素を盛り込んだ内容となっています。夏本番に向けて、東北DCの更なる機運醸成を図っていきます。



【東北DC5連ポスター】

東北DC特設サイト <https://www.tohokukanko.jp/dc/>



【東北ガイドブック】



巡るたび、
出会う旅。
東北

「東北発着 東北ツアー・現地観光プラン」の情報発信を行っております

● 東北域内の新たな旅の楽しみ方を提案しています

東北ツアー現地観光プランの特設サイトを作成し、東北域内を周遊するツアーについて紹介しております。「日帰りバスツアー」「長期滞在プラン」「鉄道の旅」「地元ガイドと巡る旅」「体験ツアー」など約140プラン掲載中です。随時掲載プランを募集しておりますので是非ご連絡ください。



【特設ページ】



【域内ツアー例】



特設サイト <https://www.tohokukanko.jp/kizuna>

＜お問い合わせ先＞

事業推進部 担当：雨田 022-721-1291
ameta@tohokutourism.jp



日本コンシェルジュ協会の会員を対象にオンラインセミナーを実施しました (5月19日)

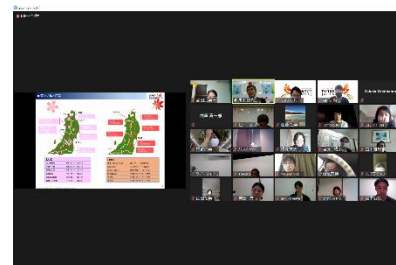
日本コンシェルジュ協会定例会において東北の魅力的なコンテンツ等について紹介しました。当日は全国のラグジュアリーホテルに在籍する約150名のコンシェルジュの方々が参加しました。東北の交通アクセスや歴史などの基本情報から、震災からの復興や、東北の桜・紅葉、夏祭りや冬の東北、食や酒、温泉を紹介し、また各県を代表する観光スポット、コンテンツを丁寧に説明しました。

当日紹介できなかった約200コンテンツについても詳細情報をコンシェルジュの方々に提供していきます。また、参加していただいたコンシェルジュの方々へは継続的な東北の情報提供やガイド手配等の取次などを実施していきます。

＜紹介した観光スポット、コンテンツ＞

青森県：鶴の舞橋、岩手県：龍泉洞、宮城県：弥治郎こけし村・ニッカウヰス
キー宮城峡蒸留所、秋田県：小安峡大噴湯、山形県：銀山温泉、福島県：鶴ヶ城

【日本コンシェルジュ協会定例会】



「Snow Travel Expo 2021 Sydney」に出展しました（5月23日）



【ブース風景】



【オンラインプレゼン】



【抽選会】

東北ウインターシーズンを中心とした訪日関心層への誘客促進事業として、オーストラリア シドニー市内で行われた「Snow Travel Expo 2021 Sydney」に現地ブース出展とともにオンライン中継で参加しました。

ブース出展として、東北各県市のスキーを中心とした冬コンテンツのパンフレットを掲出しました。また、東北に知見のある現地スタッフによる東北のPRに加え、フォトスポットの設置や、東北各県の特産品等を景品とした抽選会による集客を実施しました。

東観推からは、オンラインで現地スタッフの運営をフォローし、東北管内スキー場や自治体によるオンラインでのプレゼンと質疑応答を実施しました。併せて、現地の方からの質問に対し、日本バックカントリースキーガイド協会副会長の早乙女氏より詳細に対応していただきました。

会場全体の来場数は約2,900名にのぼり、そのうち1,500名以上の方々に当ブースにお越しいただきました。

ブース来場者へのアンケートでは、その半数以上が東北を知らないと回答されており、そうした方々へ東北エリアを周知する良い機会となりました。

現地では、マスクをせずに普通に会話をしたり、密接した状態で並ぶことを気に留める様子はなく、**新型コロナウイルスの落ち着いた着き**が感じられるとともに、**アフターコロナを見据えた積極的な動き**が見られ、東北へのご旅行の予約を希望する方も見受けられました。

コロナ禍が徐々に落ち着いてきた状況で、旅行に出かけようとする気持ちが大きく膨らんでいるオーストラリアの皆様へ、冬の東北観光をPRする絶好の機会を作ることが出来ました。

観光案内所の皆様へ東観推のマーケティング事業をオンライン紹介しました（5月24日）

東北観光案内所ネットワーク化事業（事務局：仙台市東北連携推進室）のキックオフミーティングにて、東観推の昨年度のマーケティング事業を紹介しました。域内の観光案内所の皆様には、過年度より実施している東北広域マーケティング事業のアンケート調査に多大なるご協力を頂いています。昨年度はインバウンドがストップしている状況だったため、新たにアンケートを集めることが難しいこともありましたが、オンラインを活用しWebアンケートやグループインタビューを実施しました。当日は短い時間ながら域内30以上の団体の皆様に聴講いただき、東観推の事業を知っていただく良い機会になりました。

この時に使用した資料につきましては、東観推のホームページにて公開しておりますのでぜひご覧ください。

<https://www.tohokukanko.jp/business/topics/index.html>

「2020年東北観光推進機構マーケティング事業について」



2021年度 第1回 東北教育旅行誘致部会を開催しました（5月26日）

2021年度第1回東北教育旅行誘致部会を開催しました。今回は新型コロナウイルス感染防止対策として、会場開催にオンライン参加を取り入れたハイブリッド型での開催となりました。

東北教育旅行では、現在教育旅行のブランド化に向けた取り組みを行っており、2021年度事業における東観推主催事業と単県事業について、スケジュール及び事業内容の共有を図りました。また、東北教育旅行の強化に向けて、特別講演を実施しました。

株JTBの洪水様より「コロナ禍での教育旅行の現状と期待」、宮城県観光連盟三浦様から「SDGsプログラムを取り入れたガイドブックの作成にあたって」を演題としてご講演いただき、部会員の知識を深める良い機会となりました。



【第一部セミナー】



【第二部 特別講演】

第16回理事会を開催しました（5月13日）

第16回理事会を開催し、新規入会会員の件、第5期中期計画の件、第5回通常総会付議事項の件について審議を行い、異議なく承認されました。その結果、東観推の会員数は233団体となりました。

また、2020年度事業報告および第5期中期計画、2021年度事業計画・収支予算について報告を行いました。

第五期 第6回フェニックス塾を開催しました（5月14日）



東観推の観光人材育成塾「フェニックス塾」第五期第6回セミナーを岩手県盛岡市にて開催し、27名の塾生が参加しました。

【第一部】セミナー

テーマ：「東北デスティネーションキャンペーンでめざしていること」

講師：東北観光推進機構本部長代理 奥村聡子

【第二部】ワークショップ

第一部セミナーでは、東北観光推進機構 奥村聡子本部長代理より、東日本大震災以降の東北において、東北DC開催に至るまでの準備や課題、DCを契機とした今後の東北の観光のあり方などについてお話ししました。

第二部ワークショップでは、「コロナ禍をふまえ、東北地域に国内外からの旅行者を誘致するには」をテーマに、グループに分かれて東北の課題についてディスカッションしました。



賛助会員の皆さまに関する定款の変更について

●東観推の賛助会員の皆様へ

第5回通常総会において、定款・会費等規程を一部、改定しております。

これまで賛助会員は、「正会員旅行会社6社の契約施設機関協力会に加盟する団体」としておりましたが、今後は協力会加盟の制約をなくし、東観推に直接ご入会いただけることとして、総会にて承認されました。

詳細は別途、賛助会員の皆様にお知らせいたします。

東北歴史文化オンライン講座 公開中

東観推では、会員企業の東日本旅客鉄道株式会社との共催により、東北各県の魅力・歴史・文化などの独自性のあるテーマを掘り下げて紹介する「東北歴史文化講座」を開催しております。コロナ禍の状況をふまえて、事前収録をした講座の模様をホームページにて視聴いただくオンライン講座をぜひご覧ください。

オンライン講座の動画を視聴するためには、登録が必要です。

詳細は、専用ホームページをご覧ください。

<https://www.ireast.co.jp/tohokurekishu/>



「旅東北NEWS」VOL.033 2021年6月16日発行

【発行】一般社団法人東北観光推進機構

仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階

【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293

【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いします！